

2026年度 古賀バプテスト教会 初夏のキリスト教の集い

特別講演会

『終わりにから見えてくる、生きる意味』

－“死”を見つめることは、“今を生き直す”こと－

《日時》2026年6月28日(日) 13:00～14:30

《場所》古賀バプテスト教会(花見南2-27-45)

《プロフィール》

1961年鹿児島市生まれ。西南学院バプテスト教会教会員。

前福岡国際キリスト教会牧師。東京神学大学同大学院前期課程修了(説教)、日本バプテスト連盟仙川キリスト教会協力牧師、日野神明キリスト教会牧師として奉仕。牧師として多くの葬儀を司る中で、死について体系的に学ぶ必要性を痛感し、聖学院大学大学院で「死生学」を専攻。超高齢社会の日本の中で、「自分の『死』を見つめることは、残りの『生』を豊かにする」という理念の元、死生学講師として、主に、教会、学校、病院や介護施設、保険会社、製薬会社、相続専門の士業など向けに、死生学の講演やセミナーなどに登壇している。また、神学生の中から現在でも、医学部受験予備校のプロ講師として、生物・化学、小論文・面接を指導している。

座右の銘は「敬天愛人」。趣味は、読書と映画鑑賞。スポーツは、水泳。



講師：篠原健治

日曜日は教会へ！ぜひ、どなたもおいでください

◇礼拝 10:30～11:40(自由献金があります)

お話『自分の日を正しく数える』

聖書 詩編90篇 1～12節

《問い合わせ》

古賀バプテスト教会(牧師：松藤)

092-942-2614



《教会へのアクセス》

JR古賀駅徒歩20分、千鳥駅徒歩15分

「花見」バス停徒歩2分

◇入場無料

◇駐車場、託児あり

